

# 墨東特別支援学校 学校図書館運営計画

平成30年度 情報メディア部

## 1 基本方針（文部科学省「学校図書館ガイドライン」を参考に）

学校における教育課程の展開に寄与し、児童生徒の学習活動や健全な教養・余暇活動の充実に役立つものを揃える。学校経営計画に基づいて計画し、進める。

### （1）読書センターとしての学校図書館

- 児童生徒の実態に応じた図書選定
- 本に親しむ心と意欲を育てるための学校図書館の充実
- 卒業後の余暇活動の楽しみの一つに図書館利用やお話会の開催

### （2）学習センターとしての学校図書館

- 調べ学習のための学校図書館
- 一人一人の課題に応じ、興味・関心を広げられるような図書・AVの充実
- 教科学習に役立つ図書の充実

### （3）授業作りの基礎を支える教職員向けの学校図書館

- 教職員のスキルアップ、授業作り、自己研修などの教育活動に資するものを揃える。（雑誌・DVDなども含む）

## 2 運営組織

（1）校長→副校長→担当主幹→担当主任教諭→情報メディア部

（2）役割分担 ○は主なる担当者

| 内容              | 詳細                                                               | 担当                  | その他<br>(時期・連携部署等)          |
|-----------------|------------------------------------------------------------------|---------------------|----------------------------|
| ①図書の購入・管理、図書館運営 | ・蔵書点検、廃棄図書の処分作業、<br>・貸し出し簿の管理                                    | ○生井（指示出し）<br>図書館支援員 | 破損などは買い替える。<br>計画的に購入を進める。 |
| ②図書館の利用促進       | ・学校図書館利用指針作成<br>・図書館の利用促進<br>・図書館掲示、装飾<br>・読書アドバイザーと連携           | ○菅沼<br>HT<br>図書館支援員 | 装飾は、江東区のボランティア団体に依頼する。     |
| ③お話会            | ・お話会の促進 お話し会「うさぎ」の連絡調整                                           | ○石井<br>生井           |                            |
| ④デージー図書の管理      | ・マルチメディアデージーの利用促進<br>・伊藤忠財団との連絡調整                                | ○石井<br>袖山<br>生井     | 情報と連携する。                   |
| ⑥予算             | ・予算編成指針に基づいて予算計画、請求、執行<br>昨年度のものを見て、進める。主幹会を通す。                  | ○生井<br>石井           | 企画室と連絡を取り合う。               |
| ⑦NIE            | ・「しつもんドラえもん」について教員へ周知<br>・朝日新聞社と連絡を取り合う。（出前授業）<br>・出前授業を行う際のパイプ役 | ○小川<br>袖山           | 対象は中学⑤Gのみ                  |

|                         |                               |                          |                            |
|-------------------------|-------------------------------|--------------------------|----------------------------|
| ⑧HTの仕事                  | ・貸出し簿<br>・ブックカバー貼り<br>その他     | 生井<br>指示出し<br>図書館支援<br>員 | 量が多い時は、H<br>Tへ業務依頼を出<br>す。 |
| ⑨高等部B課程の<br>作業学習<br>その他 | ・掲示物作りや清掃<br>・雑誌、新聞の陳列<br>その他 | 高等部の教<br>員               |                            |

### 3 資料

#### (1) 資料構成

|                  | 図書資料                                                                                                                     | 視聴覚資料                                          |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 資<br>料<br>構<br>成 | 0類… 151冊<br>1類… 25冊<br>2類… 157冊<br>3類… 158冊<br>4類… 215冊<br>5類… 95冊<br>6類… 67冊<br>7類… 716冊<br>8類… 47冊<br>9類… 1070冊（紙芝居含む） | DVD…20タイトル<br>エプロンシアター…4タイトル<br>パネルシアター…17タイトル |
| 合<br>計           | 2742冊<br>昨年度より減っているが、データー処理<br>が終了が完了したことで、正確な合計で<br>ある。                                                                 |                                                |

#### (2) 資料選定方針 「全国学校図書館協議会図書選定基準」に基づいて選定する

##### 1 内容について

学校における教育課程の展開に寄与し、児童生徒の学習活動や健全な教養・余暇活動の充実に役立つものを揃える。

##### 1) 知識を得るための図書

- (1) 正しい知識や研究成果が述べられているか。
- (2) 新しい知見や方法が紹介されているか。
- (3) 主題の取り扱いは、新鮮で創意や工夫が見られるか。
- (4) 一貫した論理で体系づけられ、内容が明確であるか。
- (5) 事実の叙述は、科学的に正確で、かつ具体的であるか。
- (6) 取り扱っている範囲は、児童生徒の学習や研究をするのに適切であるか。
- (7) 資料は、その主題を解明するのに適切なものであるか。
- (8) 異見・異説などのある場合は、必要に応じてこれを紹介し、その原拠が示されているか。
- (9) 引用文・挿絵・写真・図表などは、正確でかつ適切であり、必要に応じて原典が示されているか。
- (10) 統計は、正確で調査時期及び原典が示されているか。